



茶の香だより

第20号

令和元年11月1日発行

発行元：武蔵村山市立第五中学校

学校運営協議会

編集：学習部

学習部の夏期補習講座における学習サポート事業についてのご報告

●7/22～7/26の5日間に実施されました。学習ボランティアの武蔵村山高校の生徒さんのお声を聞かせていただきました。一部を御紹介いたします。

- ・人に勉強を教える楽しさを知った。また参加したいと思った。
- ・中学生に教えるのは普通に楽しかったので、今後も続けた方がいいと思う。
- ・みんな素直に勉強してくれて、最後に「ありがとうございました」と言ってくれる子もいてとてもやりやすく楽しかったです。

また、御協力していただきました第五中学校の先生方のお声は、

- ・高校生がとても前向きにやさしく丁寧に教えてくれました。積極的にアドバイスしてくれたのでありがたかったです。
- ・村高生はしっかりやってくれていた。卒業生も多く良かった。

様々な声を聞かせていただき、建設的な御意見や、改善点もありましたので、学習部としての今後の事業継続に活かし、取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

学習部長 高橋 圭子

【武蔵村山昔話】 学習部 安部 朋子

《五郎松》

五郎松とは武蔵村山市と所沢市南部を結ぶ小道の近くにあった黒松の巨木です。

名前の由来はラグビーの「五郎丸」ではなく、歴史上の人物「徳川五郎が植えた」とも「曾我五郎が松の枝を突き刺した」とも言われていて、その雄大な立ち姿と枝振りは威厳に満ち足りていて、武蔵村山市民にはとても親しまれていたそうです。残念ながら今は立ち枯れてしまいましたが、今でも語り継がれる心の風景となっています。

皆様のご両親や祖父母の方々は覚えている方もいるかもしれません。何かの機会に是非、「五郎松を知っている？」と話題に出してみてくださいね。

歴史民俗資料館

「ちっとなべえ昔の武蔵村山」より

【山口局長の手紙マナー⑤】

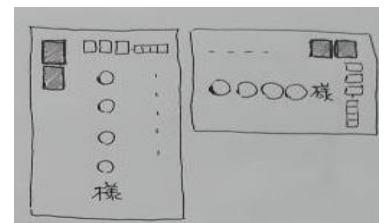
学習部 山口 晴美

第5弾は、切手の貼り方について解説します。

「切手の貼り方」

縦長の封筒では切手は左上に張るのが基本です。2枚以上の切手を貼る場合は、縦に並べて重ならないように貼り付けます。

洋封筒を横向きで使用する場合など、横長の状態で切手を貼るときは、右上に貼るのがマナーです。これは、郵便局の消印を機械で処理する際、封筒を縦に置いた状態で消印が左上に押されることから、横長の封筒を縦に置いた時に切手が、左上に来るようにするためです。2枚以上の切手を貼る場合は、横に並べて重ならないように貼り付けます。



地域連携部による2年生の職場体験のご報告

●職場体験の様子を学校運営協議会会長の西川さんと副会長の荒幡さんにお伺いしました。

学校運営協議会副会長 荒幡 善政

9月18日から20日の3日間、2年生の職場体験がありました。五中は生徒も多いので、職場探しは大変で、学校運営協議会、地域連携部でもお手伝いしています。

今回、我が家には、5名の生徒が農業体験に来ました。3日間で収穫や種まき、片付けなど一連の作業をしてもらいました。初日が天候悪化のため作業が最後までできませんでしたが、残りの日は天気も良く予定の作業ができました。

生徒たちは楽しめたでしょうか？子供たちの心に何か残ってくれたら嬉しいです。

生徒たちの播種した小松菜もすくすく育っていき、給食に出荷するときは、学校に連絡を入れたいと思います。

来年も、可能なら職場体験を受け入れていこうと思います。



学校運営協議会会長 西川 義則

日々の生活も不安でしかない中学生。何から何まで分からない事ばかりのはず。

「大丈夫！みんな通る道！今の悩みや不安が、社会に出れば、取るに足らないつまらないこと！」と簡単に言えるのは我々大人達のエゴ。

払っても払っても目の前の立ち込めるモヤモヤした感覚。自分が何なのかさえ曖昧に感じる日々。

それを踏まえた上での、二学年の職場体験(笑) 四人の生徒が私の職場(自動車整備工場)に来てくれました。

みんな真面目です。おとなしく私語もせず私の話に耳を傾けてくれました。

それでもう合格！知らないオジサンとコミュニケーションが取れたんですもの。

不安な中学生がますます不安にならないように、三日間、気を使ってあげるのが我々大人の側の職場体験なのかな、と思う三日間でした。

ここ数年、自動車整備士の数が減り疲弊気味のこの業界。過去三年で11人の生徒達がウチに来てくれましたが、一人でも整備士になってくれる生徒が居る事を願います。



生活部のグリーンサポート事業(芝刈り)のご報告

学校運営協議会 生活部長 加園 一茂

武蔵村山市立学校の校庭芝生化推進計画に基づき、本校は平成23年に校庭面積の約14%が芝生化されました。

本校では学校運営協議会生活部を中心にPTA・学校の先生方と協力しながら約8年間、第五中学校の校庭の芝生管理をしてきました。

毎年5月中旬の芝刈り事前説明会(講習会)からスタートし、5月から6月にかけては月に2回、そして7月以降は芝の成長が早まる為、毎週芝刈りを行っております。

夕方から約40分、作業を行うのですが、たまに部活を行っている生徒達もお手伝いしてくれます。

特に夏期は気温も高く、芝の成長も早い為、とても大変な作業です。

9月中旬以降は冬芝の養生期間となる為、一旦お休みとなり、養生期間が終わる晩秋に最後の作業をして終了となります。お陰様で約8年間、一度も枯れることなく順調に芝が定着しております。

校庭芝生化の目的には、情操教育や環境教育、そして砂埃の防止、ヒートアイランド現象の緩和等があります。

今後も地域・保護者・先生方と協力し、本校生徒達の為に、微力ではございますが、校庭芝生の管理を行っていきたいと思います。

皆様の御協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。